



中学生が思いを熱弁

9/23

第35回茂原市少年の主張大会

東部台文化会館にて「少年の主張大会」が茂原市青少年育成会の主催で開催されました。この大会は、中学生が日常生活の中で考えていることや希望を自らの言葉で広く訴えるものです。

当日は11人の生徒が出場し、偏見や平等、介護などについての主張が披露され、来場者は熱心に耳を傾けていました。

令和4年度から中学生が運営に参画している本大会。今年度は29人の生徒が携わり、大会の成功を支えました。



▲最優秀賞を受賞した尾形 早彩さん（早野中3年）



▲人権に関する質問にもしっかり答えました！



みんなちがって、みんないい！

10/1

茂原小学校 人権教室

茂原小学校の1年生を対象に人権教室が行われました。これは、みんなが仲良く幸せになるためにはどうすれば良いかを考えるために、茂原人権擁護委員協議会が主催したもの。

人権啓発アニメの視聴や人形劇を交えた内容に、児童たちは興味津々。最後は、人権イメージキャラクターソング「世界をしあわせに」をみんなで歌い、楽しみながら人権を尊重することの大切さを学びました。



東郷地区の魅力を満喫！

10/5

フェスタTOGO 2025

東郷福祉センターにて、東郷地区自治会長連合会の主催により、フェスタTOGO2025が“TOGO”にちなんで“10月5日”に開催されました。

地元で生産された新米など農産物を販売するマルシェや、東中学校吹奏楽部によるミニコンサート、シャボン玉ショーなどが行われ、会場は大盛り上がり。イベントの最後には、恒例のビンゴ大会が行われ、景品の当たった子どもたちは大喜びの様子でした。



▲シャボン玉が秋風に乗り、会場を舞いました！



▲リソルの森株式会社 曾谷代表取締役(左)と市原市長(右)



水害のない街づくりを目指して

10/14

水害対策に関する協定式

市では、リソルの森株式会社と「水害対策（ため池の水位調整による雨水流出抑制対策）に関する協定」を締結しました。

この協定は、近年頻発する集中豪雨等による水害の防止および軽減を目的に、ゴルフ場に設置されているため池の水位調整をはじめとする雨水流出抑制対策について協力して取り組むためのものです。

今後は、この協定を活かし、水害のない街づくりを目指して流域治水の推進に努めてまいります。